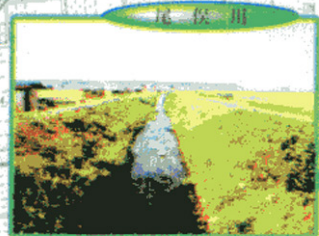




庄地区



尾保川



八幡神社



狐山古墳



動橋川

・狐山古墳

山代温泉の東北約2.5kmの所に二子塚町があります。この町の北の端に前方後円墳があり、古くから狐が住んでいると伝えられていました。この古墳の主軸の長さは、55m。前方部は先端の幅20m、後円部は直径25m、高さ5.5mです。この古墳の周囲は水田ですが、昔は濠をめぐらしてありました。

この古墳は古墳時代中期(5世紀後半)のもので、県下でも最も円形的な古墳です。このあたりが越前国山内郡にあたることから、奈良時代に栄えていた江沼臣族の祖先でもあろうかと推定する人もいます。遺物のうち、よろい・かぶと・鏡は東京国立博物館に保存されていますが、その他のものは保存庫にあります。ここは山代温泉からバスで6分森町下車・徒歩10分です。

スタート・ゴール
庄地区会館

田園コース(4.2km)

庄地区会館→庄町住吉神社→豊徳閣・動橋寺→
七日市町→西島町八幡神社→尾保川→加賀町→
西島町バス停→庄保町所→庄地区会館(庄小学校)

動橋川コース(5.1km)

庄地区会館→国道8号陸橋→加賀自動車学校→
狐山古墳→二子塚町→森町交差点左折(山内郡)→
南加賀道路→河原大橋→駒谷工業→桑原大橋→
桑原神社→桑原公民館→国道8号陸橋→庄地区会館

狐山古墳コース(2.8km)

庄地区会館→庄保町所→JAが庄支所→
国道8号陸橋→農道(シャリ道)→二子塚町公民館→
狐山古墳→加賀自動車学校→国道8号陸橋→
庄地区会館